

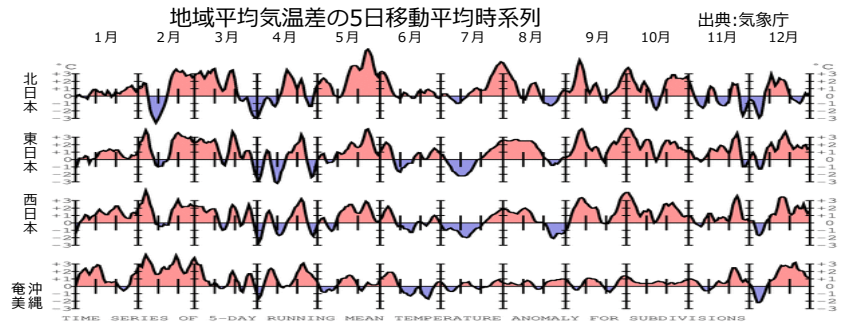
令和元年地球温暖化影響調査レポート（概要）

- 「地球温暖化影響調査レポート」は、都道府県の協力を得て、地球温暖化の影響と考えられる農業生産現場における高温障害等の影響、その適応策等について報告のあった内容を取りまとめたもの。（「農林水産省地球温暖化対策総合戦略（平成19年6月策定）及び「農林水産省気候変動適応計画」（平成27年8月策定）に基づき、平成19年より取り組みを開始。）
- 令和元年地球温暖化影響調査レポートの調査対象期間は、平成31年1月～令和元年12月である。

令和元年の気象の概要

気温の高い状態が続き、年平均気温は全国的にかなり高かった。日本の年平均気温偏差は+0.92℃で、1898年の統計開始以降、最も高い値となった。

台風第15号、第19号の接近・通過に伴い、北・東日本で記録的な暴風、大雨となった。



発生報告の多い農畜産物における影響と適応策の実施状況

	影 響 (表の数値は、報告のあった都道府県数を示す)	適 応 策																
水 稲	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出穂期以降の高温による白未熟粒が多くの都道府県で発生 ・ 暖冬による虫害が多発  <p>白未熟粒(左)と正常粒(右)</p>  <p>胴割粒</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1</th> <th>H30</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>白未熟粒の発生</td> <td>36</td> <td>31</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>虫害の多発</td> <td>13</td> <td>7</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table>		R1	H30	H29	白未熟粒の発生	36	31	23	虫害の多発	13	7	9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 白未熟粒の発生抑制のための水管理の徹底、適期移植・収穫 ・ 高温耐性品種の導入 (作付面積は全国で約13万6千ha、前年度に比べ9千ha増加、高温耐性品種の占める割合は9.9%) ・ 害虫駆除 				
		R1	H30	H29														
白未熟粒の発生	36	31	23															
虫害の多発	13	7	9															
果 樹	<ul style="list-style-type: none"> ・ 果実肥大期以降の高温による着色不良・着色遅延、浮皮等が発生 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1</th> <th>H30</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ぶどうの着色不良・着色遅延</td> <td>20</td> <td>22</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>りんごの着色不良・着色遅延</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>うんしゅうみかんの浮皮</td> <td>10</td> <td>13</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table>		R1	H30	H29	ぶどうの着色不良・着色遅延	20	22	25	りんごの着色不良・着色遅延	7	6	8	うんしゅうみかんの浮皮	10	13	13	<ul style="list-style-type: none"> ・ 着色不良・着色遅延対策として、着色優良品種や着色を気にしなくてよい黄緑系品種の導入、着果管理（摘果、被覆） ・ 浮皮対策として、マルチ栽培や浮皮しにくい品種の導入  <p>着色優良品種 「秋映」「ブラックキング」</p>
		R1	H30	H29														
ぶどうの着色不良・着色遅延	20	22	25															
りんごの着色不良・着色遅延	7	6	8															
うんしゅうみかんの浮皮	10	13	13															
野 菜	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収穫期の高温による着果不良や不良果が発生 ・ 花芽分化期の高温による花芽分化の遅れが発生 ・ 病害や虫害が発生 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1</th> <th>H30</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トマトの着果不良</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>いちごの花芽分化の遅れ</td> <td>11</td> <td>6</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>  <p>トマトの不良果</p>		R1	H30	H29	トマトの着果不良	14	14	12	いちごの花芽分化の遅れ	11	6	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高温対策として遮光・遮熱資材の活用や、細霧冷房 ・ 病害抵抗性を持つ品種への転換  <p>病害抵抗性品種のいちご「かおり野」</p>				
		R1	H30	H29														
トマトの着果不良	14	14	12															
いちごの花芽分化の遅れ	11	6	3															
花 き	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高温による開花期の前進・遅延、奇形花が発生 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1</th> <th>H30</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>きくの開花期の前進・遅延</td> <td>19</td> <td>23</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table>  <p>高温によるきくの奇形花</p>		R1	H30	H29	きくの開花期の前進・遅延	19	23	17	<ul style="list-style-type: none"> ・ 耐暑性品種の導入や、電照、シェードによる日長操作  <p>耐暑性品種のスプレー菊「サザンサマーピンク」</p>								
		R1	H30	H29														
きくの開花期の前進・遅延	19	23	17															
畜 産	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夏期の高温による斃死が発生 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1</th> <th>H30</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乳用牛の斃死</td> <td>15</td> <td>17</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>乳用牛の乳量・乳成分の低下</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table>		R1	H30	H29	乳用牛の斃死	15	17	15	乳用牛の乳量・乳成分の低下	14	14	16	<ul style="list-style-type: none"> ・ 送風・換気扇の設置や細霧冷房の導入  <p>牛舎細霧冷房装置</p>				
		R1	H30	H29														
乳用牛の斃死	15	17	15															
乳用牛の乳量・乳成分の低下	14	14	16															